

二〇〇九年四月二日（藤井寺周辺）

藤の房虻の頭突きに揺れやまず	ひかり
石畳目地見えぬほど落花敷く	〃
春光の中洲ひしめく鳥の影	〃
元宮の今鎮もれて花は葉に	満天
落花敷き砂紋の庭の華やげり	〃
御開帳へと磴のぼる春日傘	〃
撫で牛の八方撫でて宮遅日	きづな
名の宮の裏門著莪の花あかり	〃

吟行句会みの選

二〇〇九年四月二日（藤井寺周辺）